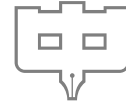




そ っ た く 『啐 啄』



令和6年9月 2日
大津市立瀬田中学校
校長 西田 勝



瀬田中学校のホームページ

2学期がスタート

『感謝の気持ちを言葉や態度で表す2学期に』

暑くて長い夏休みが終わりましたが、みなさんはどんな夏休みを送りましたか？1学期の終業式に、「2学期の始業式に元気にみんなが集まってスタートできるよう、この夏休みを過ごしてください。」とお願いしました。始業式にステージの上からみんなの表情や姿、所作を見て、まずはホッとしました。充実した夏休みを送ってくれたのではないのでしょうか。



さて、新学期の始業式でこんな2学期にしてほしいということをお願いしました。それは、「感謝の気持ちを言葉や態度で表す2学期に」してほしいということです。この2学期は、文化祭や体育祭、秋季総体や生徒会役員選挙、職場体験学習など様々な行事があります。まずは、自分自身が何事にも一生懸命に取り組み、かつ楽しむことが重要ですが、自分の周りをよく見ると、自分の仲間が、クラスのためや学年のために、学校全体のために、生徒会のために、部活のために、また地域や社会のために、がんばっている仲間がいます。その姿に気付いたら、感謝の気持ちを言葉や態度で表してください。「ありがとう」「おおきに」「助かるわ」「それいいね」「すごいな」「すてきやん」「がんばって」など、ちょっとしたあたたかい言葉一つで、仲間の苦勞が報われ疲れも吹っ飛び、またがんばろうという気力が湧いてきます。**ポジティブ（前向き）な言葉がけ一つで力が湧き、それが周りに伝播して、あたたかい瀬田中学校をつくられていく**と思います。そんな感謝の気持ちを表す声があふれる2学期にしてほしいと思います。また、感謝の気持ちを態度で示すには、「拍手」であったり、しっかり耳を傾けて「静かに聴く」ことであったり、「見守る」などの態度も、その仲間を思いやり応援することにつながります。

感謝の気持ちを伝えることは、周りの人との関係をより良くし、自分自身も幸せにしてくれます。みんなが「ありがとう」と言葉にすることで、瀬田中学校全体がもっと温かく、優しい場所になるでしょう。

『感謝の気持ちを言葉や態度で表す2学期に』

今日から、実践していきましょう。

瀬田中生、全中・近畿・県大会で大躍進！

この夏、瀬田中生が上記の大会で大活躍しました。以下は上位入賞のまとめです。

【全国大会】

ボート部：女子総合 優勝（24年ぶり6回目）
男子総合 4位
女子ハンドボール（瀬田中学校A） 2位、女子バドミントン（瀬田中学校A） 6位、女子ソフトボール（瀬田中学校A） 3位、女子バレーボール（瀬田中学校B） 7位、男子ハンドボール（瀬田中学校A） 5位

【県大会・近畿大会出場】

サッカー部：優勝
野球部：準優勝
陸上競技部：女子1年800m：優勝、岡さん
2位、増田さん
女子1年100m：優勝、竹元さん
2位、竹元さん
水泳：女子200m自由形：優勝、大政さん
2位、西岡さん
女子400m自由形：優勝、大政さん
2位、西岡さん
硬式テニス：個人優勝、大政さん
個人3位、西岡さん
剣道：男子個人県 Best8、辻谷さん
女子個人県 Best4、堀瀬さん
女子個人県 2位、山口さん

【大津市夏季総体】

女子ソフトボール：女子団体優勝
女子個人優勝、太田さん・荒木さん
女子個人3位、三嶋さん・原田さん
男子ソフトボール：男子団体2位
男子個人3位、田中さん・新田さん
剣道：男子個人3位、陌間さん

瀬田中の生徒たちの素晴らしい成果に拍手を送ります。3年生にとっては、最後の大会となりましたが、自分が目指した結果であってもそうでなくても、最後までやりきり、自分の全てを出し切ってくれたことと思います。3年間一生懸命部活動に取り組んできたことは、きっとこれからの人生においての財産であり、苦しいときには自分に力を与え、支えとなることでしょう。また、長い時間共に過ごした仲間との絆もかけがえないものです。大切にしてください。みなさん、おつかれさまでした。



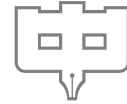
瀬田中生、船幸祭も盛り上げる 8/17

船幸祭（せんこうさい）に地域ボランティアとして50名ほどの生徒が参加し、神事やお神輿（おみこし）担ぎなどでお祭りを盛り上げました。たくさんの参加ありがとうございました。地域の方々も喜んでおられました。送迎にご協力いただきました保護者のみなさま、夜遅くまでありがとうございました。





そ っ た く 『啐 啄』



令和6年9月 2日
大津市立瀬田中学校
校長 西田 勝



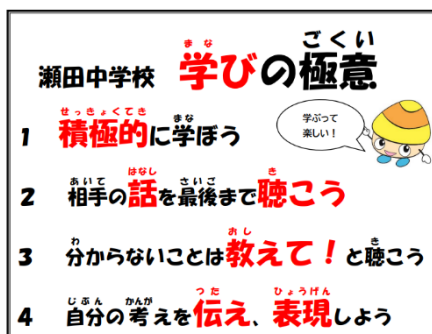
瀬田中学校のホームページ

学びの極意 生徒のアウトプットを大切にした授業づくり

今年度、瀬田中学校では「**生徒のアウトプットを大切にした授業づくり～知識・技能を活用・発揮する場面の設定を通して～**」を校内研究の主題に設定し、授業改善に取り組んでいます。（校内研究とは、教職員が共同して授業の質や教員の専門性を向上させ、教育課題を解決するための研究活動です。）1学期には、校内研究主任の柴原先生が2年9組の音楽の授業で研究授業を行い、全職員で授業参観を実施しました。その後、研究協議を行い、県教育委員会の指導主事の先生から指導助言をいただきました。2学期も全学年各教科での実践を通じて、さらに生徒のアウトプットを重視した授業改善に取り組めます。

授業改善においてアウトプットが重要なのは、学習者の理解を深め、記憶を強化し、応用力と実践力を高めるためです。具体的には、アウトプットを通じて自分の理解度を確認し、記憶を長期的に定着させ、学んだ知識を実際の問題に应用する力を養います。例えば、授業中に生徒がペアやグループで意見や考え、分からない点を出し合って話し合い、課題解決に取り組んだり、全員の前でプレゼンテーションを行ったり、ディベートを行ったりします。また、問題解決の演習やプロジェクトを通じて実践的なスキルを身につけることもできます。さらに、他者の意見を聞くことで自分の理解の不足や誤りを補ったり修正したり、逆に他者に説明することで理解がより深まり、自己効力感（目標を達成するための能力を自分自身が持っていることと認識すること）を高めることができます。

このように瀬田中学校の全教職員が取り組んでいます。より効果的でより良い授業となるよう、生徒のみなさんにも授業に積極的に取り組んでほしいと考え、「瀬田中学校 学びの極意」をまとめました。



この極意を教室に掲示しています。共に学びを深めていきましょう。



始業式での生徒会長 岡さんのお話



おはようございます。

生徒会長の岡ひなたです。みなさん、夏休みは充実した日々を過ごせましたか。そして夏季総体に出場したみなさん、お疲れ様でした。自分の全力を出し切ることができたでしょうか？

さて、今日から2学期が始まります。1年生は初めての行事、2年生は部活動の新体制、3年生は受験に向けての進路決定など、様々な新しいことが増えていきます。こうした新しいことが増える中で、焦る気持ちや不安になる気持ちが出てくるかもしれません。しかし、その気持ちは決して自分だけではないので、互いに助け合い高め合っていきましょう。また、今年からは文化祭や体育祭などで活動の幅が広がり2・3年生も初めて経験することが多いと思います。その中でクラスの仲間や友達と協力し合いよい雰囲気为学校全体で作って行き、みなさんの思い出に残るような行事にできたらと思っています。一緒に2学期を充実した学期にしていきたいと思います。

保護者のみなさまへ

合唱コンクール予選を10月1日(火)に開催します。1年生は1・2時間目、2年生は3・4時間目、3年生は5・6時間目に行います。文化祭当日は生徒数が多いため、保護者の参観はお断りしておりますが、合唱コンクール予選は学年ごとの開催となるため、体育館にもスペースがございます。ぜひお越しいただき、生徒の歌声をご鑑賞ください。また予選と同じ日に、美術部、家庭部、日本文化部、特別支援学級の**作品展示**もご覧いただけるよう準備をしています。詳細は、後日連絡させていただきます。

また、**体育祭**は学年ごとに開催し、10月8日(火)に2年生、10月9日(水)に1年生、10月10日(木)に3年生を行います。どの学年も午前中に開催予定です(予備日:10月11日(金)、10月15日(火))。こちらは保護者の観戦エリアも用意しておりますので、ぜひご来校ください。今年の体育祭は、文化祭で取り組むクラスTシャツを着ての競技となりますので、そちらもお楽しみいただけるかと思います。なお、プログラムの詳細は決まり次第、ホームページおよびTetoruでお知らせします。